農林水産省登録
第２４０２３号

# 殺虫剤 テッパン® 液剤

®は登録商標



Driven by CYCLAPRYN®

## 害虫防除のテッパン技

### 幅広い殺虫スペクトラムで重要害虫の同時防除が可能

チョウ目、ハエ目、カメムシ目、アザミウマ目および甲虫目などの広範囲の害虫に効果を示します。特にチョウ目害虫には高い効果を示します。

### 害虫の幅広いステージで安定した効果を発揮

幼虫の発育ステージや温度に関わらず高い効果を示します。また、成虫に対する殺虫活性や産卵抑制効果をあわせ持っています。

### 速やかな食害抑制効果

主に食毒により作用しますが、経皮的にも薬剤が取り込まれ、速やかに中毒症状を示し、摂食行動を停止させます。

### 優れた耐雨・残効性

散布後、長期にわたって安定した効果を示し、耐雨性にも優れています。

### 作物に対する高い安全性



甲虫目



アザミウマ目



ハエ目



カメムシ目

殺虫剤 テッパン 液剤

農林水産省登録 第24023号
有効成分：シクラニリプロール4.5%(w/w)
人畜毒性：普通物（毒劇物に該当しないものを指していう通称）

殺虫剤分類 28

## 適用害虫と使用方法（果樹抜粋）

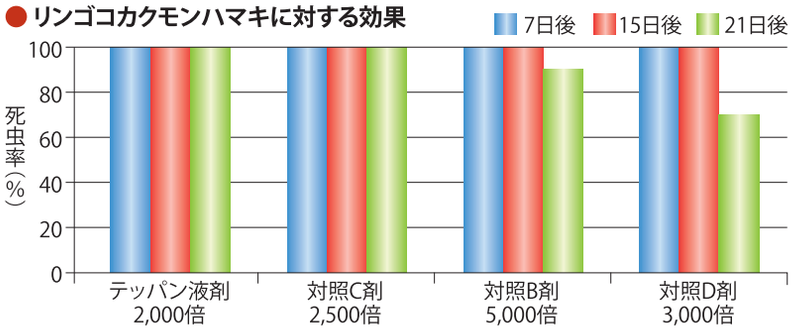
＊印は本剤およびシクラニリプロールを含む農薬の総使用回数

| 作物名 | 適用害虫名 | 希釈倍数 | 10アール当り使用液量 | 使用時期 | 総使用回数* | 使用方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| かんきつ | アゲハ類、アザミウマ類、ミカンハモグリガ<br>コアオハナムグリ、ケシキスイ類、ケムシ類<br>ミカンバエ成虫、ゴマダラカミキリ、ハマキムシ類<br>クワノミハムシ、カメムシ類 | 40～50倍 | 10～12ℓ | 収穫前日まで | 2回以内 | 無人航空機による散布 |
| | | 80～100倍 | 16～20ℓ | | | |
| りんご | シンクイムシ類、ハマキムシ類、ケムシ類、コガネムシ類<br>カメムシ類、キンモンホソガ、ギンモンハモグリガ<br>ヒメボクトウ、オオタバコガ、ハスモンヨトウ | 2,000倍 | 200～700ℓ | | | 散布 |
| なし | シンクイムシ類、ハマキムシ類、カメムシ類<br>ヒメボクトウ、チュウゴクナシキジラミ、アザミウマ類 | | | | | |
| もも | シンクイムシ類、ハマキムシ類、コガネムシ類<br>カメムシ類、モモハモグリガ<br>コスカシバ、クビアカツヤカミキリ | | | | | |
| ネクタリン<br>キウイフルーツ | ケムシ類 | | | | | |
| 小粒核果類 | ケムシ類、ハマキムシ類、シンクイムシ類<br>クビアカツヤカミキリ、モモヒメヨコバイ、コスカシバ | | | | | |
| おうとう | ハマキムシ類、カメムシ類<br>オウトウショウジョウバエ、マメコガネ<br>コスカシバ、クビアカツヤカミキリ | | | | | |
| ぶどう | ケムシ類、コガネムシ類、カメムシ類<br>チャノキイロアザミウマ、クビアカスカシバ<br>ハマキムシ類 | | | | | |
| かき | カキノヘタムシガ、イラガ類、カメムシ類<br>ヒメコスカシバ、ハマキムシ類、アザミウマ類<br>ハスモンヨトウ、コガネムシ類成虫 | | | | | |
| いちじく | アザミウマ類、キイロショウジョウバエ | | | | | |
| ブルーベリー | ハマキムシ類、オウトウショウジョウバエ | | | | | |

※小粒核果類に含まれる作物…あんず、うめ、すもも

## ハマキムシ類に対する残効性〈りんご〉

### リンゴコカクモンハマキに対する効果




石原産業株式会社 中央研究所（2016年）





**試験場所**：石原産業㈱ 中央研究所温室
**品　　種**：ふじ
**供 試 虫**：リンゴコカクモンハマキ 4齢幼虫
**試験方法**：ポット植えリンゴ樹に充分量茎葉散布処理し、処理後経時的に展開葉の枝を切り取り、幼虫接種。接種7日後に生存虫数を調査。

## ⚠効果・薬害等の注意事項

- ●使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- ●発生初期に散布むらのないように散布してください。
- ●使用液量は対象作物の生育段階、栽培形態および散布方法に合わせ調節してください。
- ●過度の連用をさけ、作用性の異なる薬剤と輪番使用してください（抵抗性発達回避）。
- ●無人航空機による散布に使用する場合は、次の注意事項を守ってください。
  - ① 散布は散布機種の散布基準に従って実施してください。
  - ② 散布に当っては散布機種に適合した散布装置を使用してください。
  - ③ 散布中、薬液の漏れのないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行ってください。
  - ④ 自動車などの塗装に被害を与えるおそれがあるため、散布区域内の諸物件に十分に留意してください。
  - ⑤ 水源池、飲料用水などに飛散しないように、十分に注意してください。
  - ⑥ 散布終了後は次の項目を守ってください。
    - ・使用後の空の容器は放置せず、適切に処理してください。
    - ・機体の散布装置は十分洗浄し、薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理してください。
- ●カメムシ類防除に使用する場合は、多発時には効果が劣ることがあるので注意してください。
- ●適用作物群に属する作物またはその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。
- ●使用方法等を厳守してください。特に初めて使用する場合は病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。

## ⚠安全使用上の注意事項

- ●眼に入らないように注意してください。眼に入った場合は直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください（刺激性）。使用後は洗眼してください。
- ●ミツバチに対する注意
  - ① ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにしてください。
    無人航空機による散布でそれらに飛散するおそれがある場合には使用しないでください。
  - ② ミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさけてください。
  - ③ 関係機関（都道府県の農薬指導部局や地域の農業団体等）に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農薬使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
- ●蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- ●自動車、壁などの塗装面にかからないようにしてください（塗装汚染・変色）
- ●危険物第四類第三石油類に属するので、火気には十分注意してください。

●使用前にラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所には置かないでください。※本内容は2026年9月時点の知見に基づく

ISK Local Insight, Global Impact

石原バイオサイエンス株式会社
〒102-0071 東京都千代田区富士見2丁目10番2号

ホームページの製品情報

2609SKJ